

# 1. 解説書の位置付け

## 1-1. 解説書の目的

コスト構造改革は、公共事業のすべてのプロセスをコストの観点から見直すものである。国土交通省は、その推進のため、平成15年3月に、「事業のスピードアップ」、「設計の最適化」、「調達の最適化」を見直しのポイントとする「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」（以下「プログラム」という）を策定した。プログラムの対象は、基本的には国土交通省直轄事業と国土交通省所管公団等が行う公共事業である。また、公共事業全体のコスト縮減のためには、地方自治体が行う公共事業においてもコスト構造改革の推進が不可欠であるため、所管補助事業においても同様の取組みがなされることを促すこととしている。

しかしながら、地方自治体等においては、コスト構造改革の取組みに関する様々な情報が不足していることもあり、プログラム本文だけではコスト構造改革への理解が深まっていない現状がある。したがって、広くコスト構造改革を推進するにあたっては、プログラムの施策を理解するための解説書が必要である。

本解説書は、このような経緯をもとに作成したものであり、プログラムの施策の解説、取組み全体の構成、フォローアップ方法及び参考となる事例などを、コスト構造改革の取組みの理解に役立つよう編集することによって、公共事業のコスト縮減のより一層の推進に資することを目的とするものである。

## 1-2. 解説書の構成

本解説書の構成を、表 1-2-1 に示す。

表 1-2-1 本解説書の構成と内容

【解説書本文】	
目次構成	解説内容
2. コスト構造改革について	
2-1. 概要 2-2. 公共事業コスト縮減の経緯 2-3. コスト構造改革取組み施策の位置付け 2-4. これまでの取組み状況 2-5. 今後の取組みに向けて	コスト構造改革の取組みについての概説。コスト縮減の経緯、施策の位置付け、平成15年度までのコスト縮減実績及び今後の展望を示す。
3. コスト構造改革プログラムについて	
3-1. 「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」の解説	具体的施策を始めとするプログラム本文の内容とその背景の解説。
3-2. 「政府プログラム」と「プログラム」の比較	政府版プログラムと国土交通省プログラムとの関係の整理。
4. コスト構造改革フォローアップ解説	
4-1. 総合コスト縮減率の考え方 4-2. 総合コスト縮減率の算定例	フォローアップ実施要領の解説と総合コスト縮減額に関わる算定例。
【添付CD】	
参考資料	
1. 「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」	本文
2. 「公共事業コスト構造改革プログラム」	本文
3. 「公共事業コスト縮減対策に関する新行動指針」	本文、資料
4. 「公共事業コスト縮減対策に関する新行動計画」	本文、資料
5. 「公共事業コスト構造改革フォローアップ実施要領」	本文と参考資料
6. 平成15年度実績フォローアップ	H15 におけるコスト構造改革の実績フォローアップ結果。
7. 「コスト縮減の知恵袋」の紹介	コスト縮減に役立つインターネットホームページの紹介。
H15 コスト構造改革フォローアップ 具体的施策事例集	
代表事例のリストおよび詳細個票 全事例のリストおよび個票	国土交通省及び関係公団における具体的施策のリスト及び個票